

■テザリング機能は、2021年6月発売のDIGNO (R) Tabのみ使用できます。

■テザリングには、3つの接続方法があります。

①Wi-Fi接続

メリット:通信速度が早い。Wi-Fi対応機器も多く、複数台接続ができるため、実用性が高い。

デメリット:接続機器のバッテリーの消費が早い。

②Bluetooth接続

メリット:接続機器のバッテリー消費が少ない。

デメリット:接続側もBluetooth対応機器であることが前提となり、また通信速度が遅いため実用性が低い。

③USB接続

メリット:直接ケーブルでつなぐため、通信速度が早く、安定性がある。接続機器によっては、スマホへの給電も可能なため、長時間の接続に向いている。

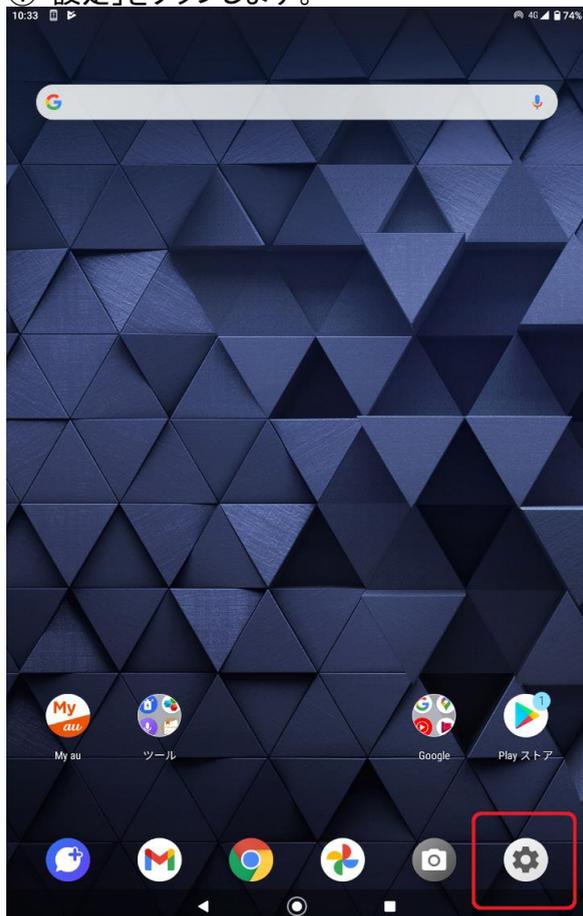
デメリット:ケーブルを購入し、常に持ち運ぶ必要がある。

上記のとおり、それぞれにメリット・デメリットがありますが、その手軽さから主に「Wi-Fi接続」での利用が一般的であるため、「Wi-Fi接続」の方法をご紹介します。

パスワードを入力する方法と二次元コードを読み込む方法がありますが、二次元コードを読み込む方法が簡単なため、そちらの接続方法をご紹介します。

<Wi-Fi接続でのDIGNO (R) Tab (テザリング元)の設定方法>

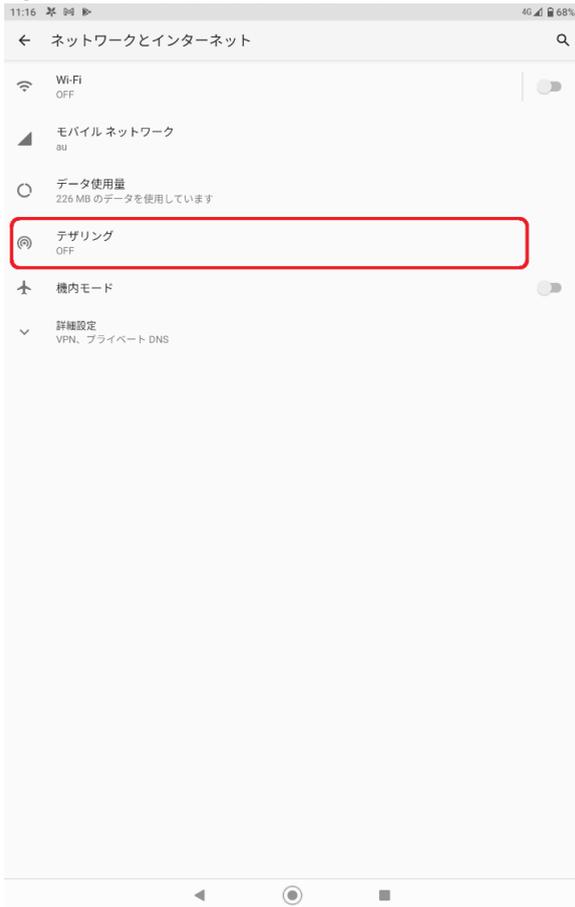
①「設定」をタップします。



②「ネットワークとインターネット」をタップします。



③「テザリング」をタップします。



④「Wi-Fiテザリング」をタップします。



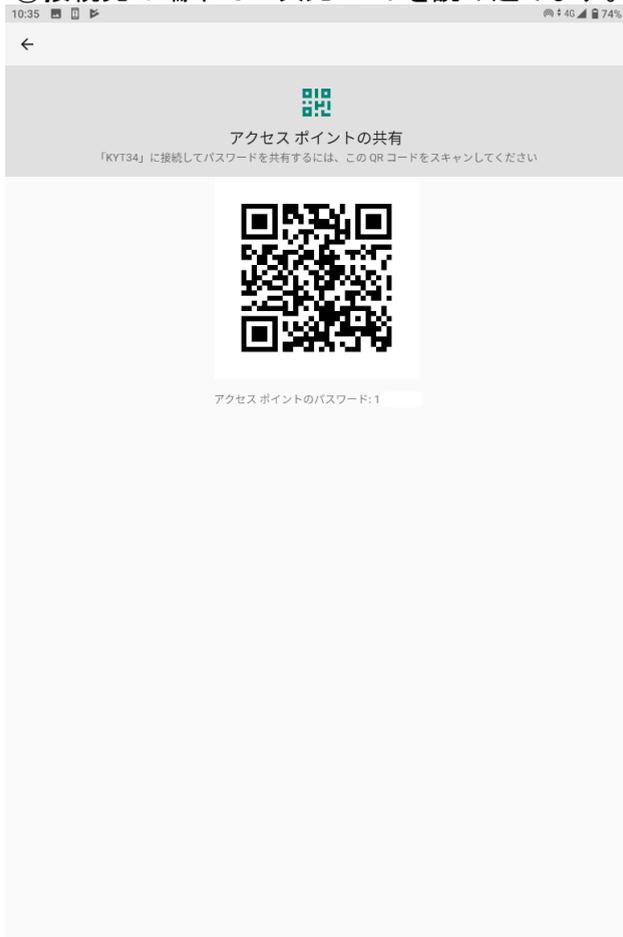
⑤「OFF」→「ON」にします。



⑥アクセスポイント名の二次元コードをタップします。



⑦接続先の端末で二次元コードを読み込みます。



<接続先の端末(テザリング先)の設定方法>

①二次元コードを読み込んで「ネットワークに参加」をタップすれば接続完了です。

